

本日 前区划整理

幅員一〇米の大道路となる

（2）昭和30年6月11日（土曜日）

常磐市議会は、昨日土以外は全く不統制で、都更に駅前から左右二本の道路を新設するものとされ、早やくから区划整理に協議され、早やくから区划整理の上、本会議に上程の結果、本会議に附託となつてから改めて再協議する事、上更に委員会附託となつた。今回の区划整理案は現在のところが叫ばれていたものである。

常磐市は常磐地区唯一の温泉観光都市として有名であるが、同市駅前は特に駅前として甚だ非衛生的な所であつた。然るのみならず駅を中心として常磐地区の交通の要衝を立派に運行となり、一日八十回以上に亘り発着する有余回駆前より発着する状況であるが、駅前道路は僅か巾九メートル過ぎず、大型バスの運行は殆ど困難に近い有様で、保安上は駅前廣場又狭少なるため、駅前道路を擴張し難い所とされた。

建物も街路に面するもの

産業開發調査

本日県専門委員

磐城市各部門視察

小名浜測候所運動部浜名

正門前、南馬目石材店まで

一二米の巾員に擴張。

テニスで優勝

ハロン等の第二次加工産

なつた。

宏、斎藤光壽の兩氏は山形測候所にて行われた福島・宮城・山形縣別對抗

業等についても調査、吳

松本清秀氏）ではP.T.A.

に税金度が迫つて来て居る處で、わ「私處でわ

明日本は勿來市の今後の産業開発と火力發電所、その施設の受入対策、クレ

ピアノを購入することにやつて行けないので流してしまつても良いのだけれど同じ苦しい同志がの立場同情して流すのに忍びすそのままにして置いてあります。

又流したとしても思うよ

うな値段で賣れないの

益々困るばかりです」と

置いてあります。

に語つて来るとか、此處に詰つて来るとか、此處

建設受入地点を視察する

工場、その他の施設を視

察した。

羽、吳羽化成、火力發電

きこんで居たようだが、支払とか差押物件の強制

引上げの解除のため資金

用地、全用水等の確保に

ついて調査の目的で、小

名浜港、日本水素、製鹽

工場、その他の施設を視

察した。

羽、吳羽化成、火力發電

きこんで居たようだ